

ゴッぽがから

広報



シンボルマーク



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

元気いっぱい!

久しぶりに雪が降りました。校庭一面に、ふわーと積った新雪の中で、今日は全校生徒110名の、雪まつりの日です。

「天まで届け、坪小タワー」づくり競争に続いて、低学年がそりに乗り、高学年が引っぱる「ウルトラソリレース」では、ひっくり返る低学年を落して、空そりレースになる一幕も。

降りしきる綿雪の中に、先生と生徒の踊る「ジェンカ」の曲が、さわやかに響いていました。

(一野坪小学校)

3.1

No.778

人口と世帯

		前月比
男	23,634	(-3)
女	26,294	(-1)
計	49,928	(-4)
世帯数	16,587	(-4)

(1月31日現在 住民基本台帳)

出かせぎ

一日一日、日が長くなってきました。雪どけが始まる頃、みなさん帰ってきます。野に山に、耕耘機の音がこだまするのも、もう、すぐです。



◇「雪・戸じまり・火の用心

どうしてしていますか」

出稼ぎ留守家庭巡回相談

出かせぎに行つたおじいちゃん

藻川小四年 川 浪 大 輔

着がえがたくさんつまつたカバンを持って

おじいちゃんが、くつをはいた。

ぼくは、

おじいちゃんの服を引っぱって

「いぐなあ。」と言った。

「心配するな。」とおじいちゃんは答えた。

車に乗るおじいちゃん。

おじいちゃんが行つてしまふ。

ぼくは手をふった。

いっぱい、いっぱい、手をふった。

車は見えなくなった。

どこで働くのかな。

安全なところかな。

きけんなところじゃないといいな。

家に入るとき、こう考えた。

（留守を守る子供達の作文集「津軽っ子」第二十二号より）

二月十六日から二十二日まで、市の消防署員と、地区の世話人が市内十地区の、主に、お年寄りや、女性、子供が留守を預る家庭の巡回相談を行



「エントツは熱いですから、このヒモも洗濯物も、ずっと離して下さいね」

（平成三年度当市の冬型出稼ぎ者は二千三百九十四人、県全体の八パーセントとなっています。）

いました。初日の中川地区では、息子さん夫婦が出稼ぎに行き、小学生のお孫さんと留守を守るおばあちゃんを訪ね、ガス台のまわり、外のガスボンベの状態などを見て回りました。各地区毎に、十数人駐在している世話人によると、毎年圧倒的に多い「屋根の雪おろし」相談は、今年はゼロとのことでした。



(株)大日本印刷



(株)不二家



矢崎計器(株)



富士重工業(株)

◇「みなさん、元気で働いています」

市長、出稼ぎ者激励と企業誘致 で関東地区の会社を訪問

佐々木市長は、一月二十日から三日間の日程で、秦野市、天音市など、四ヶ所の出稼ぎ先を激励訪問、季節従業員と懇談、併せて、会社に対しては、五所川原市に工場進出をさせていただきよう、要望しま

した。
懇談会では、季節従業員のみならず、ふるさとを心配し、雪の様子などを聞いていました。
佐々木市長は、今年は例年になく雪が少ないことや、今

市が目ざしている構想などを話し、「どうか、体を大事にがんばって下さい。」と激励しました。
訪問した四社は次のとおりです。
○(株)大日本印刷(従業員一万

一千九百二十六名) パッケージを製造。季節従業員二十名。
○(株)不二家(秦野工場を訪問) ビスケット、キャンディを製造。季節従業員十二名。
○矢崎計器(株)(天竜工場を訪問)(従業員三万八千四百二十名) ガスメーター・ガス警報器の製造。季節従業員二十七名。
○富士重工業(株)(群馬製作所を訪問)(従業員一万四千八百三十九名) 自動車(スバル)の部品製造・組立て。季節従業員八名。

第二十三回 冬フェスティバル

雪がほしい！

「がま」をつくりたい

菊ヶ丘水郷公園を主会場に開催された、今年の冬フェスティバル（主催 五所川原観光協会、丸海老祐造会長）は、雪不足で、がま（かまくら）はつくれませんでした。が、参加した、大ぜいの市民は、それぞれのゲームに、いい汗を流していました。



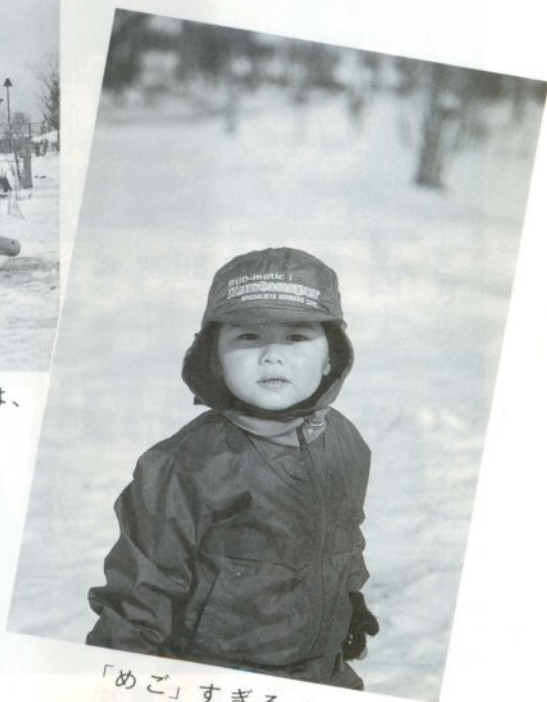
的にボールを当てて相手の陣を攻め落す。
—それがなかなか当たらない！—



「わア、め、そばだ！」



「虫ぞりひき大会」出場は、
わが生涯の記念日です。



「めご」すぎる！

国民年金

納付相談に応じます

動員！ 市役所職員30人



—老後の安心は、国民年金から—
「いざ、出発！」

現在の市の国民年金の加入者は約一万二千人となっておりますが、保険料の納付については、未納者が多く、老後の生活も厳しいものが予想されます。

せっかく加入しているにも拘らず、未納になっている人七百六十人に対し、掛金を呼びかける運動が展開されました。

国民年金係以外の市役所職員二十人の協力を得て、二月

十五日より十九日まで三十人が六班に分かれての、戸別訪問となりました。

結果としては、忘れていた人などは即座に納付した人もあり、今直ぐは無理でも、年度内納付の約束ができた、又、全く無理な人は、証明できるような理由を添えての、免除申請の手続きをとるなど、効果は大きなものとなりました。



—歌謡・民謡・手踊り王座決定戦—
バツと傘を開く、この手さばき



ぬれ雪にタイヤをとられたりー。
(雪上マウンテンバイク・クロスカントリーレース)



「この孫のお父ちゃん、
バイクさ出でらの」



熱いの、冷たいの、コーヒー
をどうぞ。無料ですよ。

農業所得水準の見直しを―。

津軽圏域通商産業懇談会

東北通商産業局（河面慶四郎局長）では、三月十日、藤吉郎に於て、西北圏域内各市町村長十四人と、通商産業懇談会を開催しました。これは、地方自治体、経済団体、企業との幅広い意見交換を通じて、通商産業政策の浸透を図り、地域に密着した施策の企画・立案を推し進めることを目的に実施しているものです。



席上佐々木市長は、局長他幹部の方々が、現地までおいで下さったことへの気配りに感謝し、津軽西北五地域広域市町村圏協議会会長として、各市町村のかかえる課題等をふまえながら、特に、農業所得水準の見直しなど、要望を述べました。

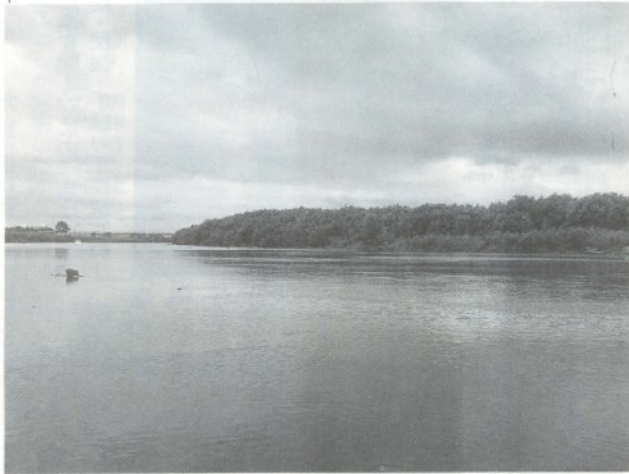
短歌

津軽アスナロ短歌会

老いてなお憎まれ口を言う
吾は何が不満で世に楯つく
か 崎野 清蔵
オートバイに荷物を積み
若人の集団礼文の島めぐり
ゆく 北川要二郎
北へ澄む湖（うみ）の空広ら
急ぐことあるまいゆつくり
翔（か）けよ大白鳥
大沢 寿夫
門脇にナギナタユージュ咲
き乱れ楚々たる風情いく日
保つか 三上きよみ
思いきり睡蓮花活けるひと
時よ水盤の中の我が小宇宙
野呂 富枝
月かげは青く遠野の原に差
しワラシベ小憎ら出でて遊
ばん 大沢 頼枝

「山と河と橋」

葛西和子さん
(市内末広町一三十三)



始めて五所川原の地へ来て三〇余年、今は、当時とはくらべるのできない程、まちの発展は、すべて心はゆつたりと暖か、園の面で見ざましいものがあ

花摘みや虫取りをしたり、岩木山に雲がかかったのを見てはいろんな動物にみたててはしゃぎ、乾橋を車が通ったと云っては歓声を上げ、汽車が鉄橋を通ったといつては手を振り、駆けまわったことも達も、今は立派に成長し、それぞれの立場からまちの発展に大きく寄与している。

今、河原は整備され、水の流れも変らずとうとうと山は無言で私達を見守っていてくれる。

私にとつて忘れられない想い出の場所でもある。こども達が二十一世紀の五所川原発展にどんなかたちで参加するのを楽しみに、これからもこのまちを山と河を愛する一人でいたい。

善意の花かご

- ◎社会福祉へ
 - 神幸一さん（市内新町六十三） 〓故、父神吉太郎氏の香典の一部十万元。
 - ◎教育振興会へ
 - 五所川原市学校薬剤師協会（葛西昭雄会長） 〓三十万円。
 - ◎教育振興会へ
 - 国際ソロプチミスト五所川原（江渡誠子会長） 〓五万三千元。
 - ふるさと交流圏民センターへ
 - 伝法谷誠子氏（市内川端町十一の五） 〓十万円。
- （圏民センター建設のための「基金箱」を店内に設置したものです。）

「急なとび出しは、危険です」

交通安全教室

交通安全協会七和支部（伊藤博治会長）では、二月十七日、夢野温泉で、地区内九つの老人クラブ員及び、安全協会員等、約二百人が参加して、交通安全教室を開催しました。

五所川原警察署交通課職員による講話と、楽しくわかりやすい交通安全の映画上映に続き、アトラクションには、七和保育園児のおゆうぎ、高野すみれ会の踊りを楽しむなど、有意義な一日となりました。



大盛況！ 熱心です。

交通安全に気をつけよう
あつたりのバスのかげから

病院に行った帰りにバスから降りたおはあちゃん（おれ）は、降りたバスのすぐ後ろから道路を横断しようとしてトラックにはねられ死亡！

※車の直前、直後の横断はやめましょう。

交通安全 道路をたつのは やめまじょう

72分になるSごんは、知り合いの家で酒を飲み自宅に帰る途中道路に寝込んでしまい、車にひかれ死亡！

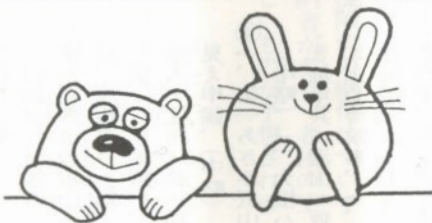
※酒に酔って道路を歩いたら危険です。絶対やめまじょう。

※夜間外出するときは、反射材のついたものが、目立つ服装にしましょう。

「長生き手帳」の一部

た。更には、七和駐在所提供の、イラスト入り手づくりの小冊子「長生き手帳」の中には、健康で、安全な生活を守るための、アドバイスが楽しく紹介、心暖まるプレゼントに、みなさんとても喜んでいました。

梵珠の山に春を探す会



—春の息吹きを 風で感じてみませんか—

いセンター（午前9時～午後4時30分）

☎0172-62-4527

☎0172-62-8510

▷参加できる人 小学校中学年以上どなたでも。（小・中学生の個人参加のときは保護者の承諾が必要です）

▷日時 3月14日(日) 午前9:15～14:00

▷持ちもの 昼食（豚汁サービス）、水筒、防寒具、着替え、筆記具、（用意できる人は、輪かんじき、双眼鏡等観察用具）

▷服装 靴に雪が入らない等の工夫

▷申し込み 電話でどうぞ。県立自然ふれあい

▷しめ切り 3月8日(月)

▷定員 50名(定員になり次第、しめ切ります)

▷講師 津軽植物の会 木村啓氏、原田敏弘氏、長尾キヨ氏、県立自然ふれあいセンター職員



天明の飢饉と飯詰村

近世部会 黒 瀧 十二郎

天明の飢饉

天明の飢饉とは、天明年間（一七八一〜八九）の諸国の大飢饉のことですが、なかでも特にはなほだしかったのは天明二・三年の奥羽地方の大飢饉でした。

天明期の津軽藩

津軽藩では凶作に対する処置を誤り、四十万俵を江戸・大坂へ廻米して上納はすべて米納にしたので、藩領内の米穀が欠乏し、米価は高騰、三年五月頃には米の売買が全く止ってしまつたのです。

藩ではその対策として豪商・豪農に御用金を課し、幕府に一万両の借金を願ひました。領民救済の効果はあがらず、餓死者が続出し、青森・鯉ヶ沢・深浦では打こわしが発生したほどです。広須・木造新田の農

民が凶作用の貯米一万俵の下げ渡し等を要求して一揆を起しましたが失敗に終りました。農民にとっては死を待つか他領へ逃げるしか方法がなく、多数の者が目的地に達せず途中で倒死したといわれています。三年九月〜四年六月の死亡者数は、領内人口の約三分の一にあたる八万一千余人にのぼりました。

天明の飢饉の原因は、右に述べた天災・人災のほか、商業資本の発達が藩財政を左右するほどになってきたことや、幕藩体制の封鎖性にも求められるので、名君の善政ぐらいでは飢饉の発生は食い止められない段階に達していたのです。

「天明三 卯年 凶作之様子事」について

津軽藩領飯詰村は、大秋

さつきの宇の花ハ六月よ

迎丘陵西麓に位置し、貞享四年（一六八七）に飯詰組の代官所が置かれ、この組の中心となった村でした。

ここに紹介する史料「天明三 卯年 凶作之様子事」は大庄屋をつとめた飯塚家の所蔵（現飯塚平次氏蔵）になるものです。

その大要は、飯詰村の三年正月から一年間の冷害による気候の変化と作柄の様子、飢饉による村人達の惨状が描かれ、食料の保存と心がまえ等が記されています。毎日書き留めた日記ではないが、子孫へ伝える教訓の一つとして大飢饉後ほどなく書き残されたものと推定されます。紙数の関係で一部をご紹介します。

（傍註及び①②は筆者）

紹介と解説

①一、年ハ一鉢おそき年、

り七月迄咲、ぼらの花秋まで咲、右東風故か凶作の故か屋敷畑ノ作等年申一切共二不宜、(中略)
②一、九月二至り凶作二相究り申候処、御国元二米一向無之趣二罷成り、何れも及湯命二候鉢二罷成候所、九月十日頃より段々思ひ立、秋田・仙台江他国致助り申度一流之沙汰二罷成、当組も福岡村より上通りハ少しも実入有之、福岡ハ三合迄有所有之候、(中略)

③一、飯詰村杯ハ院二三百軒之村処式百余も明家と罷成申候、(中略) 正月二入候所段々小者男ハ先二死ス、女共計相残り下派二明家老軒二女四人集り死人ヲ引つれ参候て給べ申候、毎日毎日死人ノ身ヲ魚之切身之様二してあふり喰申候、あふり候へハ塩有て宜候よし、にへ候へハすなくして不宜候よし承申候、前代未聞ノ事二候、然其人ヲ給候者二老人も助り候者無之候、右給候女共死人七・八人も喰候様二沙汰二御座候、依而左様之者近所二不置候様手前立罷越、女共ヲ押出シ外ノ人入替置候二付跡ヲ片付候所、或ハ腕から人ほね沢山二有之候、厚板ヲさへはんとなし切はたき候跡ハ、前代鬼人ノ住所ノ跡ノ様二相見え申候、(中略)

④一、第一あさみ沢山貯へ、(中略) 一、大根ハ夏まき毎年共二沢山二致候様二相心得候事、一、干葉者毎年沢山二千二能クしてハ干、何年ニて凶年ニ相成候て給候二能ク御座候、(下略)

史料①……天明三年は気温が低く植物の成長が遅い。それは東風か凶作によるのだろうか、という不安がにじみ出ています。

史料②……九月に入つて凶作が確実となり、米は無く餓死からまぬがれるために、秋田や仙台領等へ逃げ出す農民が現れており、飯詰組に属す村々の収穫も非常に少なく、秋の稔りが期待できないことが心配されています。

史料③……遂に大飢饉となり、飯詰村は三百軒のうち二百軒は空家となりました(戸数は不正確)。翌四年正月には貧しい農家の男共は先に死亡、残された女達は死人を魚の切身のようにして食べています。この鬼の如き者達を村におくわけには行かず、追出した後を調べてみますと人の骨がたぐさん見つかったので、厚い板を組板にして死人が切りはたかれたのでしよう。まさに人喰いの鬼が住んでいた跡で、身の毛がよだつ思いです。

史料④……凶作による飢えに備えての農民達の心がまえがわかります。

断片的ではありますが、右に示した史料から、飯詰村の人々の惨状がおわかりになったと思います。勿論、飯詰村のほかに、江戸時代の五所川原市域の村々もほぼ同様であつたといえるでしょう。

今からわずか二百年余り前の時代に、以上のようなことが、実際にあつたことを思うとき、飽食の時代に生きた私達にとって、反省すべき点がありますまいか。

農業者年金の現況届を忘れずに

現在、農業者年金の経営移譲年金、及び、老齢年金を受給している人は、3月31日までに、現況届を提出しましょう。

- ▷用紙の送付 毎年2月、農業者年金基金から直接本人あてに送られます。
- ▷証明と確認 現況届には、受給者の印のほか市長の印と農業委員会長の印が必要です。市役所の市民課、又は支所で、必ず、先に、生存証明を受けてから農業委員会で確認を受けて下さい。
- ▷提出期限 3月31日。(提出されないと、年金が一時、差止められます。但し、年金を受けてから、一年を過ぎていない人は提出の必要はありません)
- ▷問い合わせ 農協又は市農業委員会(内線246)

児童手当の申請はお済みですか

○児童手当を受給できる人

3歳未満の児童を養育している方で、前年(1月から5月までの月分については前々年)の収入が一定の額未満の場合に受けられます。

第1子	平成3年1月2日以後に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給
第2子以降	平成元年1月1日 ～平成元年12月31日生まれの児童	4歳の誕生日の属する月分まで支給
	平成2年1月1日 ～平成2年12月31日生まれの児童	平成5年12月分まで支給
	平成3年1月1日以後に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給

○児童手当の額(月額)

第1子 5,000円、第2子 5,000円、第3子以降10,000円。

○請求の方法

児童手当認定請求書を提出して下さい。認定請求の翌月分からとなります。手続きが遅れますと、受けられる月分の手当が受けられなくなります。

○請求に必要な添付書類等

- ☆印鑑、請求者の銀行等の口座番号
- ☆年金加入証明書(請求者がサラリーマン等である場合に提出)
- ☆前住所地の市区町村長が発行する所得証明書(本年1月1日に当市に住所がなかった人は、前年分の所得証明書が必要です。ただし、1月から5月までは前々年分)
- ☆その他必要と思われる書類

○児童手当の額が増えるとき

現在、手当を受給している方が、出生などの事由により支給の対象となる児童が増えたときには、「児童手当額改定請求書」の提出が必要ですからご注意ください。

▷問い合わせ 市民課(内線262・275)

市役所・土曜閉庁の おしらせ

市役所は、平成五年二月二十七日からすべての土曜日が休みとなりました。

なお、市民生活に関連の深い次の施設については、今までどおり業務を行っていますので、市民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

西北中央病院、小・中学校(毎月の第二土曜日を除く)、ゴミの収集、市民文化会館、中央公民館、図書館、市民体育館、葬斎苑、消防署など。

詳しくは、ご利用の施設にお問い合わせください。

スポーツ医事相談室を開設します

スポーツ選手及び愛好者でスポーツ障害や健康管理について専門家の指導助言を受けたい方のために、次のとおりスポーツ医事相談室を開設することになりました。

お気軽にご利用下さい。

- ▷日時 3月11日(木)、18日(木)、25日(木) いずれも午後3時～午後5時
- ▷場所 市内新町 市保健センター(市働く婦人の家)
- ▷主催 市体育協会、北五医師会(スポーツ委員会)

- ▷主管 市体育協会
- ▷後援 市教育委員会
- ▷申し込み先 市教育委員会内・市体育協会事務局(内線248番)
- ▷申し込み締切 3月8日(月)
- ▷その他 1) 相談料は、無料です。
2) 市体育協会事務局に申し込み書がありますので記入のうえ提出して下さい。
FAXでも可。(FAX番号③43192)

生活講座受講生募集

◆料理教室

1) 春のおもてなし (心のこもった早春のおもてなしを)

▷日時 3月9日(火) 午前10時～正午まで
3月10日(水) 午前10時～正午まで

2) 入学お祝い (お祝いを家庭料理で)

▷日時 3月16日(火) 午前10時～正午まで
3月17日(水) 午前10時～正午まで

①対象者は市内に住所を有するか、勤務先を有する婦人。

②受講料は無料です。(材料費は各自負担となります。)

③定員は各1日16人です。

④締切は定員になり次第、締切ります。

⑤申し込み先及び問い合わせ先

新町 働く婦人の家 (☎35-8898)

津軽グルメ食べ放題、カラオケ、
ラッキー抽選会、他に、もっとあるよー!

今春高校卒業のみなさん、
地元就職者激励大会へ行こう!

▷日時 3月11日(木) 午後2時～午後4時

▷場所 五所川原市本町33「五松苑」

▷内容 激励のことば、津軽グルメ食べ放題、
カラオケのど自慢、ラッキー抽選会、他

▷参加費 無料

▷申込み及び問い合わせ先

五所川原地区雇用対策協議会

五所川原市字敷島町37-7 ☎35-2554

※参加者全員にゴールド、テレカ等の記念品もあります。

主催 五所川原地区雇用対策協議会

後援 五所川原市、五所川原公共職業安定所、
五所川原商工会議所

平成5年度固定資産の確 認は課税台帳の縦覧で!

縦覧とは、固定資産(固定資産税、都市計画税)の課税の基礎となる価格等を、納付書をお送りする前に、あらかじめ所有者に確認していただくため、期間(20日間)を設け、課税台帳を無料でご覧いただく制度です。縦覧期間以外でもご覧になれますが、有料となります。

ご覧になった事項及び価格などに不服がある場合には、3月31日までの間に、固定資産評価審査委員会に審査の申出をすることができます。

特に、昨年中に家屋を新・増築されたり、土地を取得された方は必ず縦覧しましょう。

1.縦覧の期間

平成5年3月1日(月)から平成5年3月22日(月)
(土曜・日曜・祭日は除きます。なお、今年
は縦覧期間の最終日が祭日のため、3月22日
までとなります。)

2.縦覧の場所

五所川原市役所3階 財政部税務課内

▷問い合わせ 税務課(内線201・206)

自動車(軽自動車《四輪車》)の名義変 更・廃車手続き・車検はお早めに!

できるだけ3月20日以前にお願いします。その後は混雑がひどく、半日がかりも予想されます。

▷受付 8:45～12:00 13:00～16:00

▷場所 東北運輸局青森陸運支局
青森市大字浜田字豊田139-13

☎0177-39-1503

(軽自動車) 軽自動車検査協会青森事務所
青森市大字浜田字豊田129-2

☎0177-39-6568

市民農園が移転します

収穫の喜びを味わっていただくために開園してあります市民農園が、栄地区から南部土地区画整理区域の一角(湊字千鳥三九)に移転することになりました。

これまでご利用いただいた方々には、悪路ご不便をおかけしていただきました。が、新農園地は風当りも少なく、緑や土に親しみ健康づくりのため、大いにご利用していただくことを期待しております。

詳細については、後日広報(しよ)がわらでお知らせいたします。

〈農林課〉

生き方・フリースタイル 男も女も

第四十五回婦人週間

青森県婦人会議のご案内

婦人の地位向上の目的は、各人が個性を發揮しながら、いきいきと暮らすことのできる社会を創造することです。

▽とき 平成五年四月十日

▽五日(木) 十二時四十五分

▽十五時四十五分

▽ところ 青森市文化会館

大会議室(青森市堤町一四一)

▽内容

・記念講演
横浜女性フォーラムコ

ーティネーター

桜井陽子

・シンポジウム

県内講師三名予定

▽参加者 どなたでも(性別、年齢不問)

▽入場料 無料

▽問合せ先 青森婦人少年

室(青森市新町二四一

二五) ☎0177-135

1-0133)

主唱・労働省

3月 弥生

お知らせ

市役所 ☎35-2111

献血

期 日	時 間	場 所
3月10日 (水)	午前10時から 午前11時30分まで	コミュニティセンター しきしま前 (赤十字奉仕団 五所川原分団協賛)
	午後0時30分から 午後2時30分まで	東北電力 五所川原営業所前
	午後3時から 午後4時まで	松島町 五所川原温泉ホテル前

みんなの健康教室

- ▷ 日 時
3月26日(金) 午後1時
- ▷ 場 所
市保健センター
- ▷ 講 師
葛西昭雄先生 (葛西薬局店主)
- ▷ テーマ
健康と薬
- ▷ 主 催
北五医師会・市保健協議会



患者さんの作品を展示します

西北中央病院精神科

作業療法の作品です。

多数のおいでをお待ちしています。

- ▷ 日 時
3月11日
AM 9:00~PM 4:00
- ▷ 場 所
市働く婦人の家1階ロビー
- ▷ 展示品
陶器、松かさ細工、革細工
布巾、手芸ほか
- ▷ 問い合わせ ☎35-3111 (内線259)
山田

4月より成分献血の際、該当する方に対して心電図測定検査を追加で実施

- ▷ 対象者 成分献血者
- ▷ 所要時間 5~10分程度 (測定のための別室を設けます)

▷ 心電図検査を省略できる条件

[年齢が40歳未満の場合]

下記の間診事項に該当がなく、成分献血を実施しても支障がないと検診医師が判断した場合。

[40歳以上の場合]

過去1年以内に心電図を含む健康診断等を受診しており、なおかつ下記の間診事項に該当がなく、成分献血を実施しても支障がないと検診医師が判断した場合。

《間診事項》

- ◇健康診断等で異常が指摘されたことがある。
 - ◇時々、立ちくらみ又は卒倒することがある。
 - ◇胸部、特に心臓に痛みや圧迫感を感じることもある。
 - ◇脈が不規則に打つことがある。
 - ◇理由もなく時々、強い動悸がすることがある。
 - ◇坂道や階段の昇降に他の人より早く息切れすることがある。
- 心電図測定検査の実施について、ご理解とご協力をお願いいたします。

交通安全は家庭から

交通事故概況

(平成5年2月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県 内	五所川原市管内
発生	992 (-21)	37 (-15)
死者	8 (0)	1 (+1)
傷者	1,195 (+39)	43 (-19)

() 内は前年対比。

シートベルト しめる心が 身を守る

交通災害共済に 家族そろって加入しましょう

会費：1人年間350円

- * 共済期間 平成5年4月1日~平成6年3月31日
 - * 加込申込 ただいま予約受付中
 - * 受付窓口 市役所民生部総合サービス課又は、市役所各支所
- ※詳しくは、市役所民生部総合サービス課
(内線281・282)

各種選挙の投票所が一部変更となります

従来の投票所を次のとおり、一部変更並びに増設いたします。市民の皆さんのご協力をお願いします。

○お問い合わせは、五所川原市選挙管理委員会 事務局（☎352111番 内線327、329番）へどうぞ。

○あなたの投票所は次のとおりです。（事前に確認しておきましょう。）

※太字は、投票所の変更並びに増設した部分です。

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	投票区	投票所	区	域	
コミュニティセンター松島	五所川原市立 沖飯詰小学校	コミュニティセンター中川	五所川原市立 栄小学校	五所川原市立 第三中学校	コミュニティセンター栄	森の家	富士県コミュニティセンター	中央公民館	しきしま コミュニティセンター	農村婦人の家	市民文化会館	投票区	投票所	区	域	
大字吹畑、大字米田、大字石岡、大字漆川、大字金山、大字唐笠柳、大字水野尾、馬性	大字沖飯詰、大字桜田	大字長橋（字広野、字藤島）、大字川山、大字種井	大字姥薮、大字稲実、大字湊	大字広田、大字七ツ館、大字梅田（一部）	みどり町（二丁目～八丁目）	若葉一丁目～三丁目全域（但し第3投票区を除く）、字新宮町、字芭蕉、大字新宮（字岡田、字松元）、字蘇鉄、大字田川、大字長橋字広野（一部）	字栄町、字八重菊、字田町、字新町、字元町、字蓮沼（平和町）、字不魚住	字一ツ谷、字鳥森、字下り枝、字鎌谷町、字弥生町	字上平井町、字中平井町、字下平井町、字難田（さつき町、東雲町）、大字長橋字橋元、字幾世森、字敷島町、若葉一丁目一番、二番七の八、七の十一、七の十二、十三番、若葉二丁目一番三の九、六の三、六の四、六の六、六の七、十五、若葉三丁目一番、十三番	大字小曲	字東町、字布屋町、字寺町、字大町、字本町、字旭町、字川端町、字柳町、字岩木町、字柏原町、字末広町、字錦町、字幾島町	投票区	投票所	区	域	
25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	投票区	投票所	区	域
梅沢コミュニティセンター	五所川原市 公民館 前田野目分館	高野文化センター	コミュニティセンターハウス原	コミュニティセンター	毘沙門・長富	コミュニティセンター長橋	コミュニティセンター飯詰	五所川原市立 藻川小学校	高瀬集会所	松島会館	五所川原市立 一野坪小学校	投票区	投票所	区	域	
大字梅田、大字中泉	大字前田野目	大字高野、大字持子沢	大字原子、大字羽野木沢、大字俵元	大字毘沙門、大字長富	大字松野木、大字戸沢	大字野里、大字神山、大字福山、大字豊成、大字浅井	大字飯詰、大字下岩崎	大字藻川	大字鶴ヶ岡（大字高瀬の一部）	大字高瀬	大字一野坪（石畑、中村、前薮、大字漆川（十川町、大字漆川字鍋懸七七～一三一番地）、大字太刀打	投票区	投票所	区	域	
											松島町（二丁目～八丁目）、田園町（字鳥森三九番地、一二八番地）、（大字吹畑字藤巻一三〇～一五〇番地）、（大字石岡字藤巻一～六八番地）					